



グローバル香芝

The International Exchange Society, "Global Kashiba"

ご挨拶

新代表 近藤正彦



グローバル香芝（国際交流市民の会）は発足して14年、「共に楽しんで」「できる時に、できる事を」をモットーに文字どおり市民レベルでのボランティア活動として留学生、在住外国人との交流を行っています。今年度も大阪教育大、白鳳女子短大、在住外国人との日本語会話支援をはじめ、ホームステイ、スポーツ大会、夏祭り、ふれあいフェスタ、日本文化を楽しむ集い、国際料理教室などのイベント、そして国際理解セミナーの開催等をとおして国際交流の成果を挙げるべく

努力してまいります。慣れない環境でも日本の文化を学ぶという高い意識をもって頑張っている人たちと接していると、こちらも勇気づけられます。

これからも今までに培ってきた実績と伝統をふまえながら、アイデアがあれば新しい活動にもチャレンジしていきたいと思っています。市民の皆さんもグローバル香芝に入会しませんか。外国の人と接することでお互いに理解し、そして私たちが持っている日本の文化の伝達という高い理想をもって一緒に楽しみましょう。

Newsletter この10年

グローバル香芝 Newsletter の創刊は1997年7月、香芝市国際交流市民グループ“グローバル香芝”の発足5年目でした。以来、年3回の発行を続け今回で10年、第30号の発行となりました。また、「民間国際交流団体として貢献があった」として、全国5団体のひとつ、“世界に開かれたまち自治大臣表彰”を受けたことで1999年1月、臨時号を発行しました。

掲載した主な記事として、創刊号では、過去4年余の活動を記し、第4号からはメンバーの顔が感じられる紙面をとの要望で“メンバーひとりごと”の欄を設け、29号まで個性豊かな26編のエッセイが読者を楽しませていきます。第8号では香芝市の最大イベント“香芝ふれあいフェスタ”初参加の記事を、第11号、香芝市が招いたALT(外国語指導助手)Mr. Grant Milne に英文で寄稿してもらいました。第18号から市内在住外国人数を国別に掲載し、第20号ではグローバル香芝10周年記念誌発行を紹介、また制定されたロゴマークを加え新しいタイトルとしました。海外在住のメンバーに呼びかけた海外便り(第24号中国、第25号ホンジュラス、第26号タイ王国)も好評でした。この第30号では創刊10周年記念として通常の4頁から8頁に増やし、きれいな写真を掲載したいという編集メンバーの思いを基にカラー印刷が実現しました。

作成には広報部員が担当し、編集会議で掲載記事や原稿依頼を検討し、ページ担当者や作業の日程を決めます。インターネットが普及してからは、2度の校正会議のほか、広報部員間でEメールを交わし激しい議論になることもしばしばです。海外へ出かけることが珍しくない昨今ですが、今後とも香芝発国際交流の場としてグローバル香芝の活動をより広く伝える役目の一端を担えることができれば、と願っています。ホームページからもご覧になることができますので既刊のページのクリックも試みてください。(広報部 青山恭子)

グローバル香芝 ニュースレター第30号発行によせて

企画政策課長 市川 雄治

青葉若葉のみぎり、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。平素は香芝市の国際交流に関しまして、グローバル香芝の皆様におかれましては多大なる貢献を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度は「グローバル香芝 ニュースレター」が発刊から版を重ねられて10年、第30回目の記念号の発行を迎えられたこと誠にめでたうございます。

平成6年4月に「グローバル香芝」を発足されて以来、香芝市の市民の方が身近に国際交流を体験できる国際理解セミナーの開催や外国籍を有する市民の方々に対しての日本語学習支援、広報お知らせ版の外国語版の発行等、行政だけでは対応しきれない様々なニーズに対して香芝市と協働の下で実施していただいております。このことは、本市の国際交流の発展にかけがえのない布石を築いていただいたことと深く感謝いたします。

そして、これらの活動のひとつとして、グローバル香芝の活動を広く市民の方々に紹介することを目的に始められた「グローバル香芝 ニュースレター」が今回、第30号という節目を迎えられたこと誠に喜ばしく、極めて意義深いものであると感じております。これもひとえに会員皆様方の日頃の努力の賜物であり、今後も50回、100回と発行の版を重ねられ、さらに充実したニュースレターとして市民の皆様にも親しまれることを願うところでございます。

現在、日本は人口減少時代を迎え、また、経済のグローバル化によって人の国際移動が一層活発化しています。文化面では世界各地で日本の漫画・アニメ・J ポップ、日本の現代文化、若者文化に対する関心が高まっています。それに伴ってその背景にある日本の伝統文化についても関心を持つ人々も多くなっているのが現状かと思えます。文化芸術を通して、いわば日本の「こころ」を知ろうとする人々の関心や気持ちに答えることが今まで以上に必要となっているところでございます。

また、外国人の定住化が各地域で進んでおり、外国人を観光客や一時的滞在者としてのみならず、生活者・地域住民として認識する視点が、日本社会には求められているところです。外国人住民への支援を総合的に行うと同時に、地域社会の構成員として社会参画を促す仕組みを構築することが、重要であります。すなわち、従来の外国人支援の視点を超えて、新しい地域社会のあり方として、国籍や民族のちがいを超えた「多文化共生の地域づくり」を進める必要性を痛感しているところです。いかにして相互理解を深め、多文化共生社会という大きな目標を達成していくかということです。それにはまず、市民の方一人ひとりが実際に国際交流の場に参加していただくことが特に重要ではないかと考えております。

その観点からも、グローバル香芝さんの地域に根ざした国際交流活動が非常に有意義であると認識しているところでございます。今後とも市民と一体となった活動に対して益々のご活躍とご発展を心から祈念申し上げ、お祝いのご挨拶といたします。



広報部会

広報部は「香芝市広報お知らせ版」のひらがな・英語訳と中国語訳そして年3回のニュースレター発行を担当しています。お知らせ版の翻訳は英語版を7人で、中国語版を2人で8月と1月を除く毎月発行しています。ニュースレターは企画、担当ページの作成、第1校正、第2校正を経て約2ヶ月かけて完成します。いずれもメンバー各自が家に持ち帰っての地味な仕事ですが、英語、中国語のネイティブスピーカーに校正してもらったり、互いにチェックしあったりして出来上がった原稿を手にするのは大きな喜びです。在住外国人皆さんのお役に立てるよう、またグローバル香芝の活動を皆さんに知って頂くよう、さらに紙面の充実を図っていききたいと思います。(常本)



ホストファミリー部会



ホストファミリー部は留学生を家庭に招き、お互いの文化にふれあい、それぞれの国の良さを知り国際交流を深めていく機会を提供する活動を始めてから、今年度11年目を迎えました。毎年、春と秋の2回、大阪教育大学と白鳳女子短期大学から

の留学生20名を受け入れしています。今までの参加留学生は世界34カ国から320名とどんどん広がっていきました。当初はホームステイのプログラムでしたが、市民のみなさんの意見もお聞きし、現在は最も受け入れやすいホームビジットで企画しています。ホストファミリープログラムは、先ず留学生や一般市民の方からのご希望などを伺い、マッチングをして、当日は留学生と一般市民の方との交流会を開き、ゲームなどで緊張感をほぐし気分を快適にします。その後、受け入れ家庭に留学生たちが訪れ、今の日本の文化や生活習慣を知ってもらい、また受け入れ家庭の方も色々な世界の文化を知ることができ、交流が深まっていけるようです。(金藤)

日本語クラブ



日本語クラブは、外国の方が一日でも早く日本の言葉に慣れ、快適な生活を過ごされるよう支援する活動をしています。現在の活動の内容は、大阪教育大学・白鳳女子短期大学の留学生や市在住の方約40名に対する日本語会話の直接支援を中心とし、年2回の市民対象の「日本語講座」の実施や、8年前からスタートした外国の方達を招待しての真美ヶ丘「夏祭り」への参加などです。これら支援活動を通し、私達も日本語の難しさや素晴らしさの発見や異文化の習得など、有意義で楽しい体験をしています。現在のクラブ員数は34名です。(井村)

近隣大学とグローバル香芝



2008年2月16日「日本文化を楽しむ集い」

グローバル香芝は現在、香芝市の隣町、大阪柏原市にある大阪教育大学と王寺町の白鳳女子短期大学と交流をしています。グローバル香芝発足の翌年1995年に、大阪教育大学の留学生を香芝市に招いて一緒に書道やゲームをしました。白鳳女子短期大学とは2000年に「インタビュープロジェクト」で留学生の日常会話のお相手をすることで交流が始まりました。その後、両大学とは一緒にお花見を楽しんだり、6月のソフトボール大会、8月の真美ヶ丘夏祭り、11月の香芝市主催「ふれあいフェスタ in 香芝」、1月の「日本文化を楽しむ集い」、2月の「国際料理」などで一緒にイベントに参加しました。また、夏祭りやフェスタでは自国の踊りを披露してもらうなどしました。イベント以外にも日本語クラブによる日本語支援やホストファミリー部によるホームビジットも行っています。このように両大学との交流はグローバル香芝の活動の大きな柱となっています。

~~~~~



大阪教育大学終了式



白鳳女子短期大学卒業証書授与式

2008年3月15日、白鳳女子短期大学の第9回卒業証書授与式に参加しました。277名の全卒業生の内46名が留学生でした。殆どの留学生が民族衣装をまとい、来賓も多数臨席しての厳かな式でした。各コースから選ばれた代表がスピーチをしましたが、どのスピーチも2年という限られた日数で、与えられた課程をこなさなければならないハードスケジュールを語っていました。それに加えて留学生は、言葉や文化のギャップから生じる日々の生活の困難さ、心のよりどころとなる家族がいない状況の中で歯をくいしばって頑張ってきたことなどの話は出席者の涙を誘うものでした。そんな中で日本人ボランティアが親身になって相談に乗ってくれたこと、家族で出かけるときに自分も一緒に連れて行ってってくれたこと、などの感謝の言葉を聞いた時、彼らにとっての我々の存在をあらためて認識しました。日本の学校の卒業式では最近めったに耳にしない「君が代」、「蛍の光」、「仰げば尊し」を一生懸命歌う留学生の姿も印象に残りました。（常本）

## ～私も香芝市民です～



### **Shamshieva Nazgul (シャミシェワ ナズグリ)**

私は去年の10月にキルギス共和国から参りました。今は、大阪教育大学の教員研修留学生です。日本への留学が実現し、とても喜んで、有意義な留学生生活を過ごすように頑張っています。日本に来てから、もう8カ月も経って、この間ずっと香芝市で住んで、自分を香芝市民としても感じるようになりました。

私は日本に来た時、「どこから来ましたか」とよく聞かれて、キルギスからと答えたら「ええ、キルギス、キルギスという国はどこにありますか」、「キルギスでも日本についてよく知っていますか」、「日本語を勉強している人たちが多くですか」とよく質問されました。

質問された私はキルギスは中央アジアの国でキルギスでも、日本についてよく知っていて私みたいな日本語を勉強して、日本に興味がある人々が多いと答えていました。

私は中学校の時から日本に強い関心を持って、学校を卒業してから、大学の東洋学部に入學して、日本語を勉強し始めました。今まで本などからしか知らなかった日本に、一度行ってみたいという強い希望を持っていて勉強してきました。だから、日本に留学ができて、とても嬉しくて、日本にいる間、色々ないいことを体験して、日本語のレベルを高めたいです。または、日本文化、日本社会、日本史を勉強してもっとわかるようにしたいです。大学では留学生たちのためたくさん面白い授業、授業以外大学は色々な団体と協力しながら面白い行事や文化祭などが行われています。このような留学生たちのため色々なことをしてくれている団体はグローバル香芝です。グローバル香芝の方々は今までホームビジット、日本語会話授業、国際料理会、日本文化祭などを行われています。留学生たちのお世話をし、色々な歴史的な所にも連れて行って、日本文化を紹介して、親切にしてくれている方々にいつも感謝します。



### **Kenn Backholm (ケン バックホーム)**

こんにちは！はじめまして、僕はケン・バックホームと申します。僕はアメリカのワシントン州のシアトルの近くのエベレットという所で生まれました。

去年の6月にワシントン大学を卒業して、JETプログラムを通して7月の末に日本へ来ました。9月から香芝の四つの中学校を回って英語を教えています。とても楽しい仕事です。中学校では、英語部とバスケットボール部に参加しています。英語の授業以外の生徒達といろいろなことを一緒にするのは面白いです。

僕の母は日本人で、京都出身なので、今までに何回も京都に来たことがあります。今も祖母と叔母や従弟たちが京都に住んでいるので、時々遊びに行きます。奈良は京都から近くですが、今回日本に来る前は大阪以外あまり奈良のことは知りませんでした。香芝という所は聞いたこともなかったので、来る前はちょっと心配しましたが、香芝はとてもいい所です。自然が多いし、親切な人ばかりなのでとても住みやすい所です。僕は冬休みに友達と札幌の雪祭りに行ったり、春休みには東京まで行ってきました。日本の色々な有名なところへ出掛けてみましたが、いつも香芝に帰ってくるとほっとします。

最初の予定では日本に一年いるつもりでしたが、もう一年JETの仕事をすることにしました。もっと香芝のことも知りたいと思います。来年の7月まで香芝にいますので皆さん、よろしく願いいたします。

僕を見かけたら声を掛けてください！！



## 春季ホストファミリー・プログラム

5/10(土) 香芝市中央公民館

生憎の雨。市民や留学生たちには気の毒な天気だったが、遅刻やキャンセルされた市民の方や留学生も無かった。留学生16名と受け入れ家庭、グローバル香芝のメンバーなど約60名の参加者を得て、交流会が始まった。はじめは、大阪教育大と白鳳女子短期大学のふたつのグループに分れて座る緊張した面持ちの留学生たち。でも自己紹介の後、楽しいゲームで気持ちがほぐれた留学生たちは、自分のホストファミリーは誰かと期待に満ちた顔で名前を呼ばれるのを待っていた。紙飛行機の飛行距離コンテストは、ホストファミリーと留学生の初共同作業。軽く昼食を取った後、待ちかねた様なホストファミリーと留学生たちは、楽しい時間を過ごすべく12時には会場を去っていかれた。お世話させて頂く私達もその様子を見ているだけで、ホンワカ幸せ感じるひと時だった。(山下)



## 第16回 スポーツ交流

6/29(日) 白鳳女子短大体育館



梅雨の真っ只中、テルテル坊主への願いも空しく、昨夜来の大雨でグランドコンディションが悪くソフトボールはできませんでした。しかし体育館には留学生・ALT11名、市民12名、会員17名の合計40名が集まりドッジボール大会を開催しました。北京オリンピックに因み中国留学生の孫さんの宣誓に始まり、4組に別れて闘志をむき出しにした熱戦が展開されました。日ごろ運動不足の留学生はじめ皆様には程よい運動になりました。昼食は白鳳短大の食堂でバイキング料理に舌鼓を打ちながら留学生・ALTと市民の方、会員の皆さんが和やかに歓談しました。午後の部はゲームで楽しみました。これも4組に別れ風船のシールはがし、逆言葉あて、ピンゴに興じ、早くできたものから順に会員の皆様提供のプレゼントをゲットし大いに盛り上がりました。さらに留学生達はジェスチャーにも挑戦しました。日ごろなかなか味わえない中身の濃い交流の場がもてました。(平岩)



## グローバル香芝 会員交流会

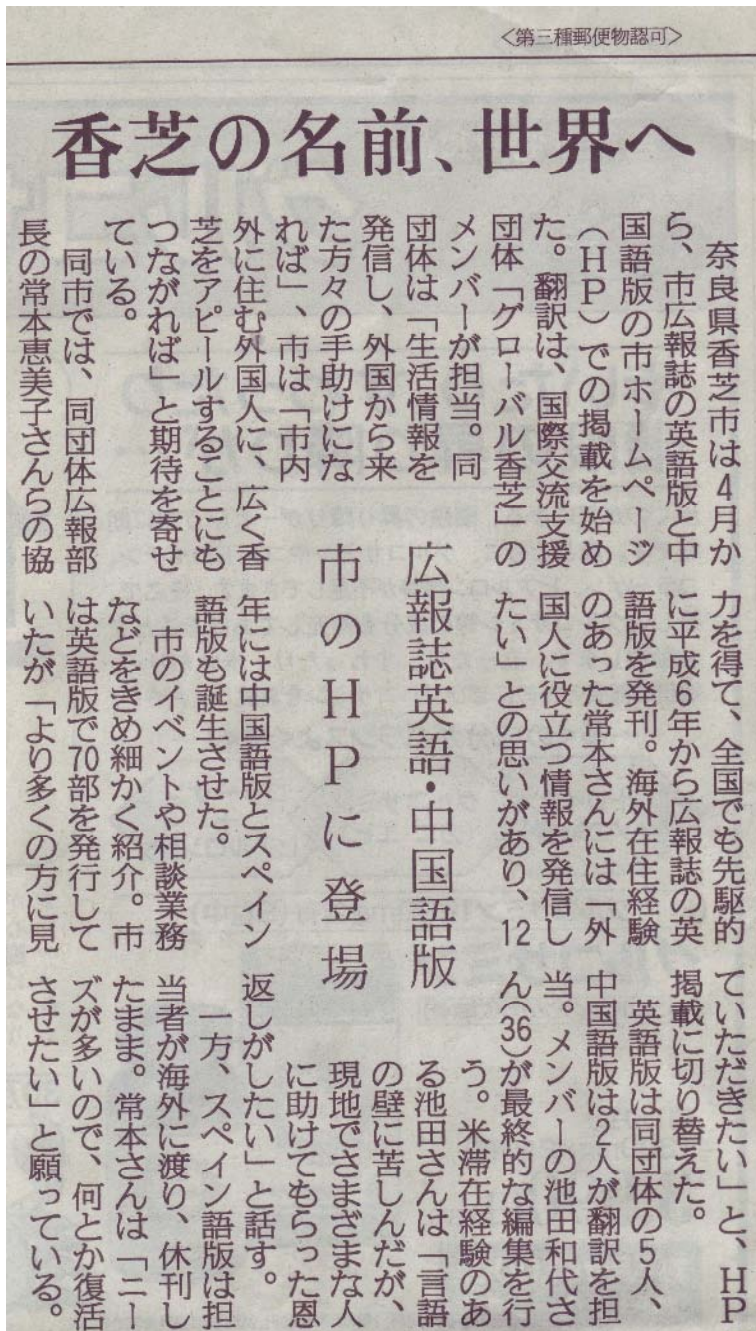
5/21(水) 葛城山麓「ラッテ高松」





## 広報部の翻訳活動が産経新聞に掲載されました

平成20年4月24日付朝刊



広報かしばお知らせ版(英語版・中国語版)は、香芝市役所又はグローバル香芝のホームページから閲覧できます。

香芝市役所

<http://www.city.kashiba.nara.jp/>

グローバル香芝

<http://global-kashiba.sblo.jp/>



ホームページに掲載された香芝市広報誌の英語版と常本さん。ひらがなも併記している



香芝市在住外国人数 23ヶ国 499名 (271世帯)

2008年7月1日現在

韓国・朝鮮/277 中国/128 ブラジル/14 フィリピン/13 米国/12 ベトナム/7  
 インドネシア/4 オーストラリア/10 タイ/13 カナダ/2 パキスタン/4 ペルー/1  
 パラグアイ/2 ロシア/3 英国/1 シンガポール/1 ニューージーランド/1 ポーランド/1  
 モンゴル/1 ルーマニア/1 キルギス/1 ハンガリー/1 フィンランド/1

## メンバーひとりごと - 27 -

前田孝子さんは、二人の子供のお母さんです。五位堂小学校のPTA会長をつとめられ、昨年、グローバル香芝が初めての出張セミナーを五位堂小学校で開催したときには、学校とのパイプ役として活躍されました。

香 り

前田 孝子



私は毎朝コーヒーをたてます。 コーヒーをたてた時に広がる香りが好きだからです。

気分が落ち込んだ時はベルガモットの香りに助けられています。私にとって好きな香りは生活になくってはならないものになっています。グローバル香芝の活動に参加した時にも‘いい香り’がします。とてもすがすがしい元気をくれる香りです。私がグローバル香芝に細々ながらも長く居られるのもそんな香りに包まれたいという思いがあるからだと思います。

グローバル香芝に籍をおくようになり早6年、まだまだ家族に手がかかる毎日を過ごしており頼りない会員です、がこれからもよろしく願いいたします。

\* 次回は 平岩暉国さんです

### “グローバル香芝”入会のご案内

香芝市に住んでいるかまたは働いている個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

<会 費> 個人会員 年間 3,000 円 / 賛助会員 (団体) 年間 10,000 円

<月例会> 10:00~12:00 ふたかみ文化センター 7/16(水), 8/19(火), 9/17(水), 10/21(火), 11/19(水)

申し込み・問い合わせ先

香芝市企画政策課内事務局 黒越、上平、千葉 (Tel 0745-76 2001 内線 323, Fax 0745-78 3830)

グローバル香芝 近藤正彦 (Tel 0745-76 - 5313) または安田勝弘 (Tel 0745-76-0237) までお気軽にどうぞ!

ホームページアドレス <http://global-kashiba.sblo.jp/>

#### \* 編集後記 \*

・友人に教わったメニュー。アボカドをフォークで潰してトーストに厚く塗り、塩コショウ。ピンクグレープフルーツ、リンゴ、豆乳のミックスジュース。

一緒にハマってみませんか? (IK)

・ブロックの溝の間から今年も勢いよく咲き出したアマリリスの花、球根だけが残りまた寒い冬を耐えることでしょうか。毎日散歩で通りながら思わず‘御苦労さま’と声をかけてしまう。(ST)

・金剛山へ登った。途中で出遭った70半ばのご夫婦はこの10年で千回以上登頂とのこと。最多はなんと1万回以上。足腰鍛えてトライ?無理か。(KT)

・白ユリの向こうに青田がひろがり、その先には二上山と葛城山の連なり。去る日近く、しみじみ眺める。(ET)

・病院で、高齢の患者さんの多さに気付きました。戦後の混乱期を越え、子供を育て、働いてきた年代の人達だ、と思いました。(AO)

編集発行: グローバル香芝・広報部会

事務局 : 〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市役所企画政策課内

Tel 0745-76-2001(内線 323) Fax 0745-78-3830